

報道関係者 各位

2017年10月10日
一般社団法人再生医療イノベーションフォーラム
会長 戸田雄三

再生医療イノベーションフォーラムと国際細胞治療学会 再生医療および細胞医療の促進を目的に両者連携に関わる覚書を締結

一般社団法人再生医療イノベーションフォーラム(以下 FIRM)は、国際細胞治療学会(International Society for Cellular Therapy、以下 ISCT)と、両者の連携に関わる覚書を10月10日に締結いたしました。これを受けて、FIRM および ISCT は本締結についてそれぞれ公表いたします。

本覚書に基づき、両者は再生・細胞医療領域の研究から、当該領域の製品開発を含む全ての分野において幅広く情報を共有し、世界中のアカデミアの研究者と企業が広く協力する機会を提供することで、優れた再生医療および細胞医療等製品の上市を目指します。

FIRM では再生医療の産業化推進、発展の為に、これまでは ARM(米国、欧州)、CCRM(カナダ)、Cell and Gene Therapy Catapult(英国)、CARM(韓国)、CMBA(中国)、ABLE(インド)といった各国再生医療団体や、オーストラリア連邦政府貿易促進庁やスウェーデン大使館といった各国政府機関と覚書を締結して来ました。一方で、アカデミアにおいて急速に進んでいる再生・細胞医療関連研究をいち早く製品につなげるために、今後グローバルに展開している再生・細胞・遺伝子医療関連学会との連携を積極的に進めて行く予定です。今回の ISCT との本覚書の締結は、グローバルな研究シーズのいち早い日本市場への取り込み、海外の再生・細胞医療関連企業の積極的な日本への展開、を促進するばかりでなく、日本の再生医療産業、規制制度のグローバルな展開の加速という点からも非常に意義は大きいと考えています。

【ISCT について】

ISCT は、世界中の患者さんに安全かつ有効な細胞医療を届けることを目的とした、50 カ国にわたる 1300 人以上の細胞医療に関係する、医師、規制当局、研究者、技術者、そして企業から構成される、1992 年に設立された国際学会です。ISCT は研究成果を患者さんに対する革新的な治療につなげるために、細胞医療開発における前臨床研究とその臨床応用にフォーカスしています。その目的を推進するために、アカデミア、規制部門そしてその産業応用の 3 つのキーとなる領域について相互協力できる環境を提供していきます。ISCT は各国の規制当局、アカデミア研究機関そして細胞医療企業間の強い連携を通して、細胞医療研究の成果を標準治療につなげることを推進しています。ISCT の詳細についてはウェブサイト(<https://www.celltherapysociety.org>)をご覧ください。

【FIRMについて】

FIRM は 2011 年 6 月に設立され、再生医療研究の成果を安全かつ安定的に提供できる社会体制をいち早く構築することを通して、再生医療等製品の患者さんへの早期提供による国益の確保、国際貢献を実現することを目的に活動しています。2017 年 9 月末現在、230 社以上の日本企業が FIRM 法人会員となっています。詳細についてはウェブサイト(<https://firm.or.jp/>)をご覧ください。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

一般社団法人 再生医療イノベーションフォーラム 事務局 ([Email:info@firm.or.jp](mailto:info@firm.or.jp))